

本 会 掲 示 板

第65回編集委員会

2002年12月6日(金), 名大VBLで開催。
Vol. 15, No. 6の評価, Vol. 16, No. 1以降の編集方針等について検討した。

第1回学会活動総合検討委員会

2002年12月7日(土), 東大化学東館で開催。
本委員会設置の経緯および学会活動検討委員会報告書(1994年)について確認すると共に, 評議員会の多様性と連続性のバランス, 学会活性化のための予算執行等について, 検討した。

第56回評議員会

2002年12月7日(土), 東大化学本館で開催。
各幹事報告の他, 学会奨励賞内規の改定および副賞額について, 学会活動総合検討委員会, 将来計画特別委員会等について審議した。

第16回年会・合同シンポ 第3回実行委員会

2002年12月10日(火), イーグレひめじで開催。
合同シンポ開催に向けて, 各担当委員の作業および会場準備等の最終チェックを行った。

第72回幹事会(新・旧合同)

2002年12月11日(水), 東大化学東館で開催。
2002年度会長・幹事より2003年度会長・幹事への業務の引き継ぎを行った。

第16回日本放射光学会総会

2003年1月9日(木), イーグレひめじで開催。
2002年度活動報告, 決算報告, 2003年度活動方針, 予算案等を承認した。

第57回評議員会

2003年1月9日(木), イーグレひめじで開催。
会員の移動, 総会の議事等について審議した。

第2回学会活動総合検討委員会

2003年1月9日(木), イーグレひめじで開催。
第1回委員会からの継続検討事項を検討した。

第56回評議員会議事録

日 時: 2002年12月7日(土) 13:30~15:30
場 所: 東京大学 山上会館会議室
出席者: 雨宮慶幸, 大隅一政, 太田俊明(会長), 尾嶋正治,
神谷幸秀, 菊田愷志, 小杉信博, 坂井信彦,
佐々木 聡, 佐藤 繁, 寿栄松宏仁, 難波孝夫,

早川慎二郎, 宮原恒昱, 村上洋一, 村田隆紀, 渡辺 誠
各評議員

河田 洋(行事幹事), 木下豊彦(庶務幹事), 曾田一雄
(編集幹事), 平谷篤也(渉外幹事), 西野(事務局)

欠席者: 安藤正海, 石川哲也, 植木龍夫, 宇理須恒雄,
大柳宏之, 小谷章雄, 下村 理, 辛 埴, 菅 滋正,
関 一彦, 藤森 淳, 水木純一郎, 八木直人(会計幹事)

議 事:

(審議事項)

1. 第49回評議員会で決定した通り, 尾嶋正治評議員に議長をお願いした。
2. 第55回評議員会議事録(案)を承認した。
3. 木下庶務幹事より前回評議員会以降の入会申込者の一覧が提出され, 正会員11名(うち学生8名)の入会を承認した。さらに退会届(正会員5名)に関する報告があった。その結果, 現在の会員数は正会員1,218名(うち学生104名), 賛助会員58社(63口)となった。
4. 太田会長より配付資料に基づき, 学会奨励賞内規の改定案が提出され, 改定事項に関する説明があった。議論の結果, 1文字を削除した他は全て承認し, 次年度より実施することとした。すなわち, 副賞を20万円にすること, 年令を学会年度ではなく, 3月末日現在で規定すること, 委員の構成を幅広い分野から選ぶことである。但し副賞を20万円とする事による税金の問題については, 事務局が調べることにした。
5. 雨宮学会活動総合検討委員会委員長より, 学会活動総合検討委員会に関する経過が報告された。本学会は学会活動総合検討委員会報告(1994年)によって安定した活動を推進しているが, その時から約9年経過した現在, 評議員選挙制度, 学会活性化のための財政についてなどの状況を見直すために, 第1回委員会を開いた。
出席評議員からは, 評議員の年齢・分野などの多様性, および審議事項の連続性に関して, 様々な意見が出た。本評議員会は雨宮委員長に, 同委員会が2004年1月を目標に, 多様性を保持しつつ連続性を備えた体制を検討すること, 検討内容については, 多くの評議員の意見を, 機会がある毎にメールで聞いていくことを確認した。また太田会長より, 本来なら同委員会の活動は本年度で終わるが, 十分な検討が必要であるため次年度に引き継ぎたい旨の提案があり, 本評議員会はこれを承認した。
6. 太田会長より将来計画検討特別委員会について, 同委員会の現況および今後の展開に関する報告があった。懸案となっている報告書の提出時期については, 全体の状況を確認することとした。太田会長より, 同委員会の活動を次年度に引き継ぎたい旨の提案があり, 本評議員会はこれを承認した。
7. 平谷渉外幹事より, 自由電子レーザー国際会議, 回折構造生物国際シンポジウムからの協賛依頼に関する報告があり, これを承認した。

8. 太田会長および事務局より「男女共同参画学協会」からのオブザーバー参加依頼に関する説明があった。応用物理学会、物理学会の男女共同参画への取り組みの例が提出されたが、本学会の女性研究者の割合は全体の2%に過ぎず、特別にに取り組む体制はできていないので、オブザーバーとして協力していくこととした。

9. 学術会議結晶研連委員長より依頼があった2008年国際結晶学連合大会 (IUCr Congress) 準備委員会委員として、佐々木聡評議員を推薦することとした。

(報告事項)

1. 八木会計幹事の代理で木下庶務幹事より会費未納状況に関する報告があり、本年度の未納額が前年度を上回っていることが説明された。また、3年以上の滞納者は、定款第2章第16条により1月の評議員会で「(除籍改め) 退会」させることとした。なお、滞納者に心当たりの評議員には、関係者に連絡をしていただくこととした。

2. 河田行事幹事より第16回年会・合同シンポの準備状況に関して、前回評議員会で指摘されたように、共催団体に立命館大学が加わったこと、民間企業や大学の学部、学科が組織名を変えたことが報告され、姫路市の共催は経済的援助の関係があるとの説明があった。また行き違いにより洩れてしまった東北大学特定領域横断研究組織「シンクロトン放射」については、その経緯の説明と共に今後共催団体としてご協力いただくことを確認した。さらにこの件については、予稿集、Web、当日の案内板などに明記することとした。

3. 曾田編集幹事より編集委員会での検討事項について、Vol. 15, No. 6以降の編集企画、放射光源シリーズなどに関する報告があった。また、年間印刷費については、カラー頁印刷の著者負担分、別刷収入などによって、結果的には予算額をあまり超えないで済む旨の説明があった。

4. 平谷渉外幹事より、学術会議より届いた「第19期学術会議会員推薦手続の延期」に関する報告があった。

5. 本学会がオブザーバーで参加しているJABEE(日本技術者教育認定機構)の本学会委員をお願いしている佐々木評議員より、「物理・応用物理学関連分野」審査員養成研修会について、団体で受講を申し込むので、参加する人は佐々木評議員に連絡するようにとの要請があった。

(その他)

1. 木下庶務幹事より、最近、賛助会員、広告、展示の件数が減ってきているので、活性化するよう対策を練らねばならない旨の提案があった。この件についても、次年度の検討課題とすることとした。

2. 次回評議員会は1月9日(木)、12:00-13:00、年会会場で開催することとした。

会員異動 (2003年1月7日現在)

[正会員入会]

竹谷 敏 産総研
金子 房恵 神戸大 総合人間科学 (学生)
宮崎 拓也 鳥取大 院 工 蛋白質工学研 (学生)
野村 昌治 KEK-PF
北田 朋 神戸大 発達科学 (学生)

森田 耕平 広大院 理 光反応物性 (学生)
浦野 雄太 東大院 新領域 (学生)
阪井 寛志 東大 物性研
小池祐一郎 北大 触媒化学 朝倉研 (学生)
桜井 健次 物材機構 高輝度光解析 G

以上10名

[正会員退会]

桑原 幹典 北大 院 獣医学研 放射線
遠藤 将一 阪大 極限科学研究センター
松尾 欣枝 奈良女子大 院 人間文化
重川 秀実 筑波大 物理工
小豆畑 智 東工大 総合理工 材料物理学 佐々木研
五嶋慎一郎 東工大 総合理工 材料物理学 佐々木研
伊藤 真吾 東大院 工 応用化学 尾嶋研 (学生)
大口 裕之 東大院 工 応用化学 尾嶋研 (学生)
栗原 清志 東大院 工 応用化学 尾嶋研 (学生)
大木 栄幹 東大院 工 応用化学 尾嶋研 (学生)
本家 尚志 東大院 工 応用化学 尾嶋研 (学生)
三島 佳子 東大院 工 応用化学 尾嶋研 (学生)
奥田 隆一 東大工 応用化学 尾嶋研 (学生)
川野 誠 東大工 応用化学 尾嶋研 (学生)
曾我 雅之 東大工 応用化学 尾嶋研 (学生)
木村 香里 東大工 応用化学 尾嶋研 (学生)
深川 光子 東大工 応用化学 尾嶋研 (学生)
角 茂 東大工 応用化学 尾嶋研 (学生)
小林 俊弘 東大工 応用化学 尾嶋研 (学生)
大坪 正人 東大工 応用化学 尾嶋研 (学生)
小林 篤 東大工 応用化学 尾嶋研 (学生)
吉村 祥 東大工 応用化学 尾嶋研 (学生)
有留 宏明(物故) 阪大 極限科学研究センター

以上23名

[正会員 退会させられる者]

浜 広幸 東北大 理 原子核理学研究施設
大森 保 琉球大 理 化学
松沢 孝男 茨城高専
寺田 幸博 日立造船技研 電子情報システム
石川 康朗 帝京大 医 附属 市原病院 心臓血管センター
エクテサビ アリ 京大院 精密工学

以上6名

[現在会員数] 正会員1,198名 (うち学生108名)
賛助会員57社 (62口)

2002年度事業報告

- 第15回総会/2002年1月11日 (東大物性研)
- 第15回年会・放射光科学合同シンポジウム
/2002年1月11日-13日 (東大物性研・東葛テクノプラザ)
- Webでの年会・合同シンポの発表申込受付開始
- 第6回学会奨励賞授与
- 評議員会

- 第53回/2002年1月11日 (東大物性研)
 第54回/2002年4月20日 (東大化学本館)
 第55回/2002年9月19日 (東大化学本館)
 第56回/2002年12月7日 (東大化学本館)

■幹事会

- 第69回/2002年4月13日 (東大化学東館)
 第70回/2002年7月27日 (東大化学東館)
 第71回/2002年11月22日 (東大化学東館)
 第72回/2002年12月11日 (東大化学東館)

—新旧合同幹事会—

■編集委員会

- 第60回/2002年2月8日 (名大 VBL)
 第61回/2002年4月5日 (名大 VBL)
 第62回/2002年6月6日 (名大 VBL)
 第63回/2002年8月5日 (名大 VBL)
 第64回/2002年10月4日 (名大 VBL)
 第65回/2002年12月6日 (名大 VBL)

■学会誌発行

- 第15巻第1号/2002年1月31日
 第15巻第2号/2002年3月31日
 第15巻第3号/2002年5月31日
 第15巻第4号/2002年7月31日
 第15巻第5号/2002年9月30日
 第15巻第6号/2002年11月30日

■極紫外・軟 X 線放射光源計画 デザインレポート 出版

/2002年9月

■学会・共催団体代表者会議/2002年1月11日 (東大物性研)

■日本放射光学会将来計画検討特別委員会

- 第7回/2002年1月10日 (東大物性研)
 第8回/2002年8月31日 (東大化学本館)

■学会活動総合検討委員会

- 第1回/2002年12月7日 (東大化学東館)

■第16回年会・合同シンポ：組織委員会

- 第1回/2002年5月23日 (イーグレひめじ)

■第16回年会・合同シンポ：プログラム委員会

- 第1回/2002年6月11日 (イーグレひめじ)

- 第2回/2002年10月12日 (八重洲ダイビル)

■第16回年会・合同シンポ：実行委員会

- 第1回/2002年6月27日 (SPRING-8)
 第2回/2002年7月19日 (イーグレひめじ)
 第3回/2002年12月10日 (イーグレひめじ)

■評議員選挙開票

- 第1回/2002年6月24日 (東大新領域)
 第2回/2002年7月26日 (東大新領域)

■協賛

- ・[主催] 大阪ニュークリアサイエンス協会/2002年1月25日
 /第11回放射線利用総合シンポジウム
 - ・[主催] 表面科学会/2002年1月25日
 /研究会「DLC技術の最前線」
 - ・[主催] 結晶学会/2002年2月5日-8日
 /講習会「粉末 X 線リートベルト解析」
 - ・[主催] 原子核衝突研究協会/2002年4月5日-7日
 /第9回原子核衝突セミナー
 - ・[主催] 計測自動制御学会/2002年6月14日
 /講習会「最適化から適応・学習、そして創発へ」
 - ・[主催] 物理学会/2002年7月29日-30日
 /セミナー「ボース・アインシュタイン凝縮から高温超伝導へ」
 - ・[主催] XAFS 研究会/2002年8月1日-3日
 /第5回 XAFS 討論会
 - ・[主催] 表面科学会/2002年8月2日
 /2002年度第1回研究会「未来クリーンバッテリーの展望」
 - ・[主催] 真空協会/2002年8月21日-24日
 /第42回真空夏季大学
 - ・[主催] 分光学会/2002年11月6日
 /シンポジウム「超短パルス電子線・X線技術の現状と新展開」
 - ・[主催] 国際会議組織委員会/2002年11月6日-8日
 /第15回マイクロプロセス・ナノ工学国際会議
- 協力
- ・[主催] 真空工業会・真空協会/2002年9月11日-13日
 /VACUUM2002-真空展

2002年度決算報告書

2002年度収支計算書

自 2001年12月21日
至 2002年12月20日

1. 収入の部

(単位 円)

科 目	金 額	細 目	
1. 正会員会費収入	6,106,000	会誌収入 2,804,432 別刷収入 1,187,171	
2. 学生会員会費収入	211,000		
3. 賛助会員会費収入	3,400,000		
4. 購読会員会費収入	888,200		
5. 会誌広告料収入	3,959,508		
6. 会誌販売収入	3,991,603		
7. 年会・合同シンポ収入	7,785,000		
8. 科研費補助金収入	0		
9. 受取利息	588		
収 入 の 部 合 計			26,341,899

2. 支出の部

科 目	金 額	細 目	
1. 学会誌出版費	9,208,087	会誌印刷費 別刷印刷費 原稿料 発送手数料・郵送料	7,224,367 305,510 517,500 1,160,710
2. 会員名簿制作費	0	会員名簿印刷費 会員名簿発送費	0 0
3. 若手奨励賞副賞	100,000	2名×50,000円	100,000
4. 年会・合同シンポ支出	6,282,778	開催費 委員会旅費 事務管理費	5,244,543 214,731 823,504
5. 会議費	1,389,970	会場費 旅費交通費	80,485 1,309,485
6. 通信費	841,702	電話料金・郵送料	841,702
7. 事務所維持費	131,775	事務所賃貸料 水道光熱費	126,000 5,775
8. 会員業務費	3,233,948	名簿管理費 印刷費 振込手数料・運賃	463,365 2,378,674 391,909
9. 会計業務費	460,000	税理士顧問料	460,000
10. 一般事務管理費	1,249,492	会計管理費 事務管理費	252,000 997,492
11. その他事務経費	548,907	事務用品費 消耗品費 給料手当 事務局交通費	84,831 350,526 48,000 65,550
支 出 の 部 合 計			23,446,659

3. 収支計算の部

当 期 収 支 差 額	2,895,240
-------------	-----------

2002年度資産負債明細

2002年12月20日現在

1. 資産の部

(単位 円)

科 目	金 額	細 目	
1. 現金及び預金	19,558,883	手持現金残高	67,737
		郵便振替残高	7,637,349
		UFJ 銀行普通預金残高	712,637
		三井住友銀行普通預金残高	11,141,160
2. 会費未収金	1,376,288	正会員会費未収残高	565,000
		学生会員会費未収残高	17,000
		賛助会員会費未収残高	50,000
		購読会員会費未収残高	330,000
		会誌販売未収残高	414,288
3. 広告費未収入金	652,120		
4. 学会誌在庫高	403,440	学会誌 (Vol. 15, No. 1～ No. 6 328冊)	403,440
5. 電話加入権	70,000		
6. 什器備品 (償却済) 会長用 FAX 償却累計 (268,109)	14,111		
資 産 の 部 合 計			22,074,842

2. 負債の部

科 目	金 額	細 目	
1. 会費前受金	7,566,000	正会員会費	4,902,000
		学生会員会費	114,000
		賛助会員会費	2,550,000
2. 未払金	0	消耗品費	0
負 債 の 部 合 計			7,566,000

3. 剰余金の部

科 目	金 額	細 目	
1. 前期繰越剰余金	11,613,602		
2. 当期収支差額	2,895,240		
剰 余 金 の 部 合 計			14,508,842

剰余金処分計算書

前期繰越剰余金	11,613,602円
当期収支差額	2,895,240円
次期繰越剰余金	14,508,842円

上記の通り報告致します。

2002年12月31日

日本放射光学会2002年度 会 長 太田 俊明
 会計幹事 八木 直人

2003年度予算案

自 2003年1月1日

至 2003年12月31日

1. 収入の部

(単位 円)

科 目	予 算	摘 要
1. 正会員会費収入	6,600,000	¥ 6,000円×1,100
2. 学生会員会費収入	200,000	¥ 2,000円× 100
3. 賛助会員会費収入	3,150,000	¥50,000円× 63口 (58社)
4. 購読会員会費収入	525,000	¥15,000円× 35
5. 会誌・会員名簿広告収入	4,500,000	年間契約20社/毎号平均22社掲載/6回発行
6. 会誌販売収入	1,000,000	別刷代金, その他刊行物販売収入含む
7. 年会・合同シンポ収入	7,415,000	第16回年会・合同シンポ
8. 前期繰越金	14,508,842	
合 計	37,898,842	

2. 支出の部

科 目	予 算	摘 要
1. 学会誌出版費	1,720,000	会誌印刷費 (100頁×6回・カラー頁含む) 8,500,000 別刷印刷費 320,000 原稿料 700,000 発送手数料・郵送料 1,200,000
2. 会員名簿製作費	1,100,000	会員名簿印刷費 800,000 会員名簿発送費 300,000
3. 学会奨励賞副賞	50,000	第7回学会奨励賞 (1名)
4. 年会・合同シンポ支出	6,654,306	開催費 5,191,306 委員会旅費 623,000 事務管理費 840,000
5. 会議費	1,600,000	会場費 100,000 旅費交通費 1,500,000
6. 通信費	1,000,000	電話料金, 郵送料
7. 事務所維持費	132,300	事務所貸借料 (10,000円×12) 120,000 水道光熱費 (500円×12) 6,000 消費税 (5%) 6,300
8. 会員業務費	1,300,000	名簿管理費 500,000 印刷費 (封筒など) 400,000 振込手数料・運賃 400,000
9. 会計業務費	460,000	税理士顧問料
10. 一般事務管理費	1,252,000	会計管理費 (20,000円×12) 240,000 消費税 (5%) 12,000 事務管理費 1,000,000
11. その他事務経費	700,000	事務用品費 100,000 消耗品費 (コピー・カウント料金等) 400,000 給料手当 100,000 交通費 100,000
12. 行事開催費	2,000,000	
13. 次期繰越金	10,930,236	
合 計	37,898,842	

日本放射光学会2003年度組織

■会長 (任期: 2003.1.1—2004.12.31)

松下 正 (KEK-PF)

■幹事 (任期: 2003.1.1—2004.12.31)

庶務幹事 桜井 健次 (物材機構)

会計幹事 百生 敦 (東大院工)

編集幹事 柳下 明 (KEK-PF)

行事幹事 高田 昌樹 (名大・SPring-8)

渉外幹事 木村 真一 (分子研)

■評議員 (任期: 2002.1.1—2003.12.31)

雨宮 慶幸 (東大新領域)

安藤 正海 (KEK-PF)

太田 俊明 (東大院理)

菊田 惺志 (JASRI)

小杉 信博 (分子研)

坂井 信彦 (姫工大)

佐々木 聡 (東工大応セ)

下村 理 (原研関西研)

辛 埴 (東大物性研)

寿栄松宏仁 (JASRI)

関 一彦 (名大)

早川慎二郎 (広大院工)

藤森 淳 (東大院理)

水木純一郎 (原研関西研)

渡辺 誠 (東北大多元研)

■評議員 (任期: 2003.1.1—2004.12.31)

朝倉 清高 (北大)

飯田 厚夫 (KEK-PF)

岩崎 博 (立命館大)

大野 英雄 (JASRI)

籠島 靖 (姫工大)

鎌田 雅夫 (佐賀大)

小林 克己 (KEK-PF)

曾田 一雄 (名大院工)

高田 昌樹 (JASRI)

高橋 敏男 (東大物性研)

大門 寛 (奈良先端大)

中川 和道 (神戸大)

並河 一道 (学芸大)

柳下 明 (KEK-PF)

若槻 壮市 (KEK-PF)

■編集委員 (任期: 2003.1.1—2004.12.31)

伊藤 敦 (東海大工)

内海 渉 (原研関西研)

梅谷 啓二 (JASRI)

梅森 健成 (KEK-PF)

小野 寛太 (KEK-PF)

久保田佳基 (大阪女子大)

阪井 寛志 (東大物性研)

島田 賢也 (広大 SR)

杉山 弘 (KEK-PF)

高橋 和敏 (分子研)

田中 隆次 (理研播磨研)

平野 馨一 (KEK-PF)

藤沢 哲郎 (理研播磨研)

前田 文彦 (NTT 基礎研)

間瀬 一彦 (KEK-PF)

松村 浩由 (阪大院工)

山口 宏 (関学大理)

吉田 朋子 (名大理工総研)

◎柳下 明 (KEK-PF)

渡部 孝 (コベルコ科研)

■行事委員 (任期: 2003.1.1—2004.12.31)

鎌田 雅夫 (佐賀シンクロトン)

河田 洋 (KEK-PF)

木村 真一 (分子研)

木村 洋昭 (JASRI)

澤 博 (KEK-PF)

田中 均 (SPring-8)

◎高田 昌樹 (名大・SPring-8)

平野 馨一 (KEK-PF)

間瀬 一彦 (KEK-PF)

山本 雅樹 (理研)

渡邊 信久 (北大)

■渉外委員 (任期: 2003.1.1—2004.12.31)

渉外委員会設置予定。

■将来計画検討特別委員会 (任期: 2003.1.1—2003.12.31)

雨宮 慶幸 (東大新領域)

石川 哲也 (RIKEN)

太田 俊明 (東大院理)

尾嶋 正治 (東大院工)

柿崎 明人 (東大物性研)

◎上坪 宏道 (JASRI)

河田 洋 (KEK-PF)

北村 英男 (RIKEN)

小杉 信博 (分子研 UVSOR)

小林 正典 (KEK-PF)

坂田 誠 (名大院工)

佐藤 繁 (東北大院理)

下村 理 (原研関西研)

菅 滋正 (阪大基礎工)

谷口 雅樹 (広大SRセンター)

藤井 保彦 (東大物性研)

松下 正 (KEK-PF)

宮原 恒昱 (都立大理)

若槻 壮市 (KEK-PF)

渡辺 誠 (東北大多元研)

■学会活動総合検討委員会 (任期: 2003.1.1—2003.12.31)

◎雨宮 慶幸 (東大新領域)
大隅 一政 (KEK-PF)
太田 俊明 (東大院理)
大柳 宏之 (産総研)
尾嶋 正治 (東大院工)

木下 豊彦 (東大物性研)
松下 正 (KEK-PF)
宮原 恒昱 (都立大理)
八木 直人 (JASRI)

◎ 委員長

在庫書籍紹介

各書籍の内容につきましては、学会ホームページ
(<http://www.ijjnet.or.jp/JSSRR/>) をご覧下さい。

ご購入方法: 申込書に必要事項をご記入の上、学会
事務局まで FAX または E-MAIL にてご送信ください。

申込先: 日本放射光学会事務局

TEL: 03-5950-4896 FAX: 03-5950-1292

E-MAIL: jssrr@kk.ijj4u.or.jp

在庫書籍購入申込書 FAX: 03-5950-1292

書籍名:	冊数:
申込者名:	
送付先: 〒_____	
TEL _____	
ご請求先: (お申込者と異なる場合、ご記入ください。)	

●中型放射光施設計画に関する調査報告書
1991年4月 ¥2,000

●放射光科学講習会
—放射光リングからの高輝度 X 線、紫外線の利用—
平成4年5月9日 仙台市民会館 ¥2,000

●放射光フォーラム'93 放射光が拓くミクロの世界
平成5年1月22日 学習院大学百周年記念会館 ¥2,000

●放射光フォーラム'93 界面の世界に"光"をあてる!
平成5年11月5日 東京大学山上会館 ¥2,000

●SYNCHROTRON RADIATION FACILITIES
IN ASIA May.13.1994 in Kobe ¥2,000

●Proceedings of the International Workshop
Generation and Application of Coherent X Rays
Edited by Shigeru YAMAMOTO (KEK-PF)
Feb.29-Mar.1,1996 in KEK,Tsukuba ¥2,000 + 送料 ¥500

●放射光フォーラム'94 放射光化学の最先端
平成6年12月5日 東京工業大学百年記念館 ¥2,000

●放射光学会10周年フォーラム
放射光によって映し出される世界
1998年10月30日 学習院大学 ¥2,000

●日本放射光学会シンポジウム資料集
「21世紀の放射光研究施設は？」
2001年10月11日 東京大学(本郷) ¥2,000

●第16回日本放射光学会年会・合同シンポジウム予稿集
2003年1月9-11日
イーグレひめじ(兵庫県姫路市)
¥2,000

●極紫外・軟 X 線放射光源計画 デザインレポート
2002年9月 ¥2,000